



卒業、進級に向けて

校長 石岡秀久

三島硫黄島学園では、3月14日（火）に卒業式（9年生）・修了式（6年生）を予定しています。村内に高校等がないため、9年生は進学するとなると必然的に島を離れることとなります。島民の皆様やしおかせ留學生の誰しものが経験する「15の島立ち」を迎えることとなります。今年度の卒業生は4人全員がしおかせ留學生なので、親元を離れると言うより親元へ帰るといった感じでしょうか。6年生は通常なら小学校の卒業式を迎えるところですが、義務教育学校のため7年生へ進級するだけになります。7年生から別の中学校で学ぶ児童も多いと思えることから、卒業式と同日に6年生の修了式を三島村内の4校では実施しています。

他の学年では、進級に向けて年度のまとめや整理、次年度に向けた「0学期」がスタートしています。「竹がまっすぐ伸びていくのは『節』があるからである。」というようなことをよく言われます。三島硫黄島学園でも行事や式を通じて節目、節目を大切に児童生徒の育成に努めて参ります。3月14日（火）の卒業式・修了式もいらしてくださいと嬉しく思います。今後とも御支援よろしくお願ひします。

決意新たに～立志式～

2月3日（金）後期課程8年生は立志式を迎えました。これからの自分の人生を真剣に考え、今の気持ちを四字熟語で表し、一人一人決意を発表することができました。来賓の方々から祝辞を賜り、決意のジャンベ演奏を披露しました。記念講演では、高野洋一様からたくさんのアドバイスをいただきました。



塩屋 公実子 教諭 ～2月1日赴任しました～



初めまして！豊かな自然と伝統文化が残るこの硫黄島で、元気な子供たちにパワーをもらい、島の方々の温かさを感じながら毎日楽しく過ごしています。週末には島内を散歩してきれいな景色を楽しんでいます。島の魅力を見つける度にとってもリラックスした気分になります。私は、迷ったら「やる」を心がけています。迷うということは、気になる、してみたい気持ちがあるからだと思います。そして、進んでみると、やってよかったと必ず思います。だから、硫黄島に行くこと決めた選択も、きっと自分にとって価値のあるものだと思っています。3月までの短い期間ですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

楽しい読書～読み聞かせ・ブックトーク～

2月7日（火）～9日（木）に県立図書館から先生をお招きし、読み聞かせやブックトーク、ポップづくりを体験させていただきました。子供たちは読書の楽しさを存分に味わうことができました。



火山ってすごい～ジオパーク授業～

ジオパークについて県立博物館の先生に教えてもらいました。今回は火山の仕組みを中心に、実験を行っていただきました。



授業参観・学校保健委員会・学級PTA

17日（金）今年度最後の授業参観・学校保健委員会・学級PTAが行われました。保護者の皆さん、御参加ありがとうございました。



目でさわる、ことばで歩く

21・22日長野・神奈川から芸術家の方が来てくださり、絵の描き方を教えてくださいました。23日には開発センター・学校の2カ所を美術館にし、展覧会まで開催することができました。



インスタ
フォロー
してね♡



みしまっこ
日記も
よろしく